

構造形態の 解析と創生

日時：2011年 **10月27日(木)・28日(金)**

会場：**日本建築学会 建築会館ホール・会議室**

コロキウム構造形態の解析と創生 2011 開催趣旨

デジタル・ファブリケーション、BIM、アルゴリズムック・デザイン、最適化などといった言葉のまわりで繰り広げられる近年の動き、または蠢きにデザインとコンストラクションの間の垣根が取り払われるのではないかと期待を感じる人々も少なくないのではないだろうか。構造デザインの分野においては、構造物の挙動を予測するための数値計算手法が既に花開き、数理計画法に基礎をおく多くの最適化手法や発見的手法が提案された十数年の以前に「構造形態創生」という魅力的な言葉のもと、現在の本コロキウムの魁となる「コロキウム構造形態の解析と創生」が開催され、この分野のその後の発展に大きな影響を与えた。そして今、パラメトリック・デザインの技術や情報システム技術とも相まって、更に多くの分野の人々を巻き込み、デザインの変質という期待の星にしてそこはかと無く妖艶な予感を醸成している。本コロキウムは、建築に関連する構造最適化手法や構造形態創生、更にアルゴリズムック・デザインやデジタル・ファブリケーションなどに関する最新の研究や設計事例を持ち寄り、研究者と技術者が一堂に会してこれらを発表し議論し情報を交換することによって、そのような期待が確かのものとなることを願って開催される。

■ 講演論文募集

構造物の形態を創り出すための理論、技術に関わる研究発表、及びこれに関係する設計や施工などの事例紹介。(既発表のものでも、新たにまとめたものであれば申し込みを受け付けます。構造力学的な手法に限定せず、材料、生産、計画、環境の視点からの構造形態に関するアプローチなど、幅広い内容の発表も歓迎します。)

発表登録 締切：2011年 **7月22日(金)** 論文提出 締切：2011年 **9月30日(金)**

■ 形態創生コンテスト作品募集

課題 **合理的に『変化する』かたちが造る建築**

審査委員： **大森 博司** **新谷 真人** **斎藤 公男** **坂口 紀代美**
名古屋大学/審査委員長 早稲田大学/オーク構造設計 日本大学名誉教授 日本美術家連盟会員/彫刻家

特別審査委員： **松川 昌平** **榎田 洋子**
000studio 桃李舎

応募登録 締切：2011年 **7月22日(金)** 作品提出 締切：2011年 **8月31日(水)**

* 詳細や表彰規定などにつきましては、コロキウム構造形態の解析と創生 2011 のホームページ <http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s17/htm/colloquium.htm> をご確認ください。

主催：日本建築学会 構造委員会 シェル・空間構造運営委員会 構造形態の解析と創生小委員会
応用力学運営委員会 構造最適化の理論と応用小委員会
情報システム技術委員会 アルゴリズムック・デザイン小委員会